

# 平和行進活動交流ニュース

発行：原水爆禁止国民平和大行進中央実行委員会事務局団体・日本原水協  
電話：03-5842-6035 FAX:03-5842-6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com

2019年  
5月27日  
発行

## 核兵器全面禁止・廃絶の声を広島・長崎・世界へ届けよう

北海道→東京（太平洋）コース通し行進者の丸宗市さん（太平洋）の日記を紹介します。

### 5月20日（月）《15日目》



今日は大都市の札幌市役所を訪問しました。対応した地域振興部長は、毎年平和首長会議の非核宣言都市会議に参加していること、平和大使として、子どもを広島・長崎・沖縄に派遣していることを報告してくれました。核兵器禁止条約への調印（署名）・批准・参加を日本政府に求める意見書採択と行進への参加を要請しました。

その後 JR 平和駅にあるノーモア・ヒバクシャ会館を訪問しました。名前からすごい駅です。会館の前の道路は平和大通りです。

会館では小野崎浅治さん（95歳—広島で入市被爆）と懇談しました。とてもお元気な様子でしたが、被爆者が高齢化しているなかで一日も早い核兵器廃絶を切望されていました。なんとでも、核兵器廃絶をの思いを改めて感じた懇談でした。

北海道の中間になります。北海道原水協で事務整理と必要な文書の補充をしました。募金は22万7000円、ペナントは51本でした。

### 5月21日（火）《16日目》

今日は朝7時に荷物を持って、傘をさしながら札幌駅に移動しました。JRで北広島市に到着。副市長や教育部長と懇談しました。

広島県人が入植して村を作ったことから広島村、現在の北広島市の庁舎に入ると平和都市宣言の碑と平和の灯が出迎えてくれました。

副市長、教育部長との懇談では、市が平和宣言施行を記念して行っている様々な取り組みを紹介していただきました。小中学生14人の広島への派遣、各校での報告会、被爆者のお話を聞く会、平和の標語を子どもたちから募集して紹介していること、原爆病院にアスパラガス270kgを送っていることなど素晴らしい取り組みに感激しました。

雨の中で中止も検討され、主催者も10人も集まればとの話でしたが、20人を超す熱気あふれる行進になりました。

その後、恵庭に移動して夜は激励集会に参加しました。世界大会の代表が紹介され、長崎での再会を誓い合いました。

